

高等小學校習字帖

二學年

下之卷

K120.71
34.1
2.2

K120.71

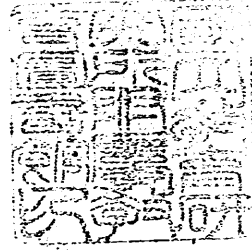
34.1

2.2

私立鳥取縣教育會編纂

高等小學校習字帖

盤鴉三宅敬造揮毫



膳椀飯櫃鍋釜

庖刀俎箸盃洗

鉞子德利猪口

重箱釣瓶柄杓

金盃壺桶白礎

高四

杵棒簞笥長持

行李葛籠行燈

高四五

提灯蠟燭火鉢

肝爐火燧掛物

色紙短冊額面

花瓶机砚筆墨

團扇文庫建具

衝立壘襖障子

高八

戸棚押入廊下

湯殿臺所納屋

物置土藏二階

段梯天井鴨居

柱壁椽床棟梁

玄關屋敷瓦葺

門柵板屏生牆

昨想をいふ所の方風
あそびの序とて又清快

可いほどなくお
個上の拙宅へ帰

左倒——屋根を破り
随分閉口仕立何れ

参考金伝ふぐはき
取敢て是は見舞札

お星さんには男の子
所生は母を松枝

透は健の由方孝文の
子と存じたり候

紫糸粗末亦から清
産衣之料とて

和名

蓬豆仕在間法受
納下され度は種首

謹啓
時々の種と法
響應之類有り

能く存し奉り
計らふは
古の歴史あり

嗚呼速哉お掛け
於子と其縮付る生

高四十七

鶏卵聊清禮の印
其まゝ直道付るお具

寸法ありて仕立相ふ
き君は縁て執心

高四六

法勉學ありて礼生事
の格死せし仰ま居

り花雪今度は家
の都金多くと山遊學

たきれ跡念作る為
来もおそ夏ら花野の

此及物をて男物袴

并に白本袴ニヤツ

二枚お残寸法書の

通し来る九日迄不

万遍あくは信之下
きれ及出来より後

高田世

はぐ様あぐら法届け
下さる様は頼み合ふ

私立鳥取縣教育會
三宅敬造



明治廿九年九月十七日 印刷
明治廿九年九月二十日 發行

編者 私立鳥取縣教育會

筆者 東京市下谷區上根岸町拾七番地

三宅敬造

發行者 東京市京橋區南金六町七番地

北郷久芳

印刷者 埼玉縣北埼玉郡加須町百拾八番地
櫻井爲之助

發行所

東京市神田區下白壁町六番地

育英舍書店

埼玉縣北埼玉郡加須町百拾八番地

製本所

尙古堂書店

印刷所

全縣全郡全町百拾一番地
尙古堂印刷所

發賣書肆

定價 四錢

